



オンライン公開 研究会のご案内



第57回 中学校教育研究会

昨年度より「教科等の今日的課題」という全体研究主題のもと、各教科・領域の個性ある研究を進めてきました。オンラインでの長所を活かし、参観者全員が共通の実態を把握した上で、議論を深めて頂ければと思います。

HP アドレス <http://www.jr.chiba-u.jp/>



参加費 無料

後援 千葉県教育委員会 千葉市教育委員会
千葉県教職員組合 千葉市教職員組合 千葉県教育研究会

お申込 6月開催の社会科、保健体育科はホームページの専用フォームからお申し込みください。
8月以降開催の研究会についてはホームページからメールアドレスをご登録ください。受付開始次第、詳細をご案内します。準備の都合上、開催日の1週間前を申し込み締め切りとさせていただきます。

ご注意 本研究会で配信される授業・協議会のPC・スマートフォン・録音機器・録画機器等による記録・保存は禁止いたします。この点をご承諾いただいた上で申し込みください。

教科・領域	日付	教科研究主題 ～ 副題 ～	
		内容	
		共同研究者	指導助言者
社会科	6/23 (水)	予測困難な時代を生き抜く生徒の育成 ～社会科における「学びに向かう力」に注目して～	
		単元・授業づくりを通して社会科学習における思考過程と「学びに向かう力」との関わりを追究していきます。	
		千葉大学教育学部 竹内 裕一 先生 千葉大学教育学部 戸田 善治 先生	千葉市立みつわ台中学校 校長 福本 順 先生

教科・領域	日付	教科研究主題 ～ 副題 ～	
		内容	
		共同研究者	指導助言者
保健体育科	6/25 (金)	“みる”力を培う体育学習のあり方	
		運動学的な視点を通して「みる」力を培う授業が、どのように三つの資質・能力に関連し合い、授業の在り方として良いのかを検討していきます。	
		千葉大学教育学部 西野 明 先生	千葉県教育委員会 山口 聡志 先生
英語科	8/2 (月)	DDLを用いたハイブリッド英語学習システムの効果とその活用 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」を組み合わせた「新しい学習様式」～	
		「個別最適な学び」と「協働的な学び」を組み合わせた学習方法として、DDL (Data-Driven Learning) を用いたハイブリッド英語学習システムを提案します。	
		千葉大学教育学部 西垣 知佳子 先生	
理科	8/4 (水)	答えのない問いに科学的思考を基に判断ができる生徒の育成 ～日々の授業と科学的リテラシーをつなぐカリキュラムマネジメントに着目して～	
		先行きの見えない時代を生きる生徒たちに必要と考えられる力の習得に対して、理科という教科の独自性からアプローチしていきます。具体的には、科学的リテラシーを高める深い学びを実現することをねらいとした授業を行います。	
		千葉大学教育学部 大島 竜午 先生	
数学科	8/5 (木)	中学校数学科における「自己評価活動」に焦点を当てた問題解決能力の育成 ～自己調整学習と関連づけて～	
		自己調整学習の三つの段階と Polya の問題解決場面を関連づけました。そして三つの段階のサイクルがまわるような振り返り活動に焦点を当てた取り組みを紹介します。	
		千葉大学教育学部 松尾 七重 先生 千葉大学教育学部 辻山 洋介 先生	東上総教育事務所 石橋 由江 先生
美術科	2/5 (土)	造形教育のカリキュラム構想 ～次世代に求められる人材育成を目指して～	
		造形教育で培うべき資質能力を明確にし、その資質能力を基に単元（ユニット）を構成しました。授業展開では、学習者の学びの繋がりを見とれる場面を授業公開します。	
		千葉大学教育学部 小橋 暁子 先生	千葉県教育委員会 都築 花代 先生
心理教育 (技術分野)	2/11 (金祝)	中学校教育課程での心理教育の検討 ～心理教育の視点での授業づくり～	
		心理教育を教科指導等の中で具現化することを通して、生徒にとってよりよい「主体的・対話的で深い学び」を検証しています。心理学の知見と教育学の知見を取り入れた授業づくりを模索した研究となっています。	
		琉球大学大学院高度教職実践専攻 道田 泰司 先生 千葉大学教育学部 小山 義徳 先生	長狭学園 鴨川市立長狭中学校 助川 孝浩 先生

お問い合わせ TEL : 043-290-2493 kaz.yoshimoto@chiba-u.jp 担当 実行委員会 吉本